

<西方地域>

■星の宮のお化け

それは、ある夜のこと。所用ができて金井村へ行こうとした時のことである。途中で、ある人と出会って立ち話をしていたため、星の宮の辺りへ来たときは日も落ちて、急に暗くなってきた。

急ぎ足で神やしろ社の中を通り抜けようとした時、突然、目の前とつぜんに大入道おおにゅうどうが現れて、なにがし某に向かって走ってきたという。